

津房地区の皆様へ
まちづくり協議会の事務局は
月・火・木の週三日開いています
ご意見などお寄せ願います。

津房地区まちづくり協議会だより

第29号 平成30年10月
発行：津房地区まちづくり協議会
事務局：津房地区公民館内
電話：48-2001

～心かよい 人が輝く ふるさと つぶさ～

「献穀用米の収穫祭」を催行しました

前号で紹介した献穀献納の事業ですが、予定どおり10月12日の午前、献穀主である菅原維範氏の斎田(尾立集落)において拔穂(収穫)式を催行しました。

前日までぐずぐずしていた天気も当日は好天に恵まれ、主役である刈女役の津房小学校の高学年児童12人、集落の有志と地区の関係機関・団体の各長のほか、市長、県北部振興局長、地元選出の県議御三人、市議お二人、JA北部事業統括部長、農業委員長、認定農業者組織会長などの地区外からの来賓方にもご参加いただき、盛大な式となりました。

妻垣神社の小野宮司様主催による神事に続き、可愛い衣装すがたの刈女と来賓全員による実際の拔穂(稲穂収穫)作業など、古式に則った一連の作法により無事拔穂の儀を終えました。

今回のように、県を代表して献穀献納の役割を当地区で果たす機会は滅多にないことで、今回の事業への参画を通じ、津小の児童たちへの稲作文化の伝承に寄与し、私たち農耕を生業とする地区民にとって、自然の恵みに感謝するマナーを学ぶには大変有意義な事業であったと思われまます。



斎田清めの神事



刈女、来賓各位、献穀主全員が横一列で抜き穂作業

拔穂作業参加者全員での記念写真



秋の交通安全運動



全国一斉に展開される秋の交通安全運動ですが、ことしは9月21日から30日までの10日間が運動期間でした。津房地区でも土日と祝日を除く5日を街頭指導日に設定し、津小児童の通学時間に当たる朝7:30から8:00までの間、改修なった六郎丸交差点において、通学児童の見守りと通行車両への安全運転の呼び掛けを行いました。

駐在所の清家氏と地区の交通安全指導員である森田多津雄氏が中心となり、津小の先生方、各集落から選出された交通安全協会役員、女性ドライバー安全会の会員、まちづくり協議会・あんしん生活部会員が一体的となり、連日10～13人、延べ人数55人の出役を頂きました。

なお、地区の交通安全指導員である森田多津雄氏(板場集落)は就任後5年以上精勤されたことより、9月22日の市交通安全総決起大会において、「交通安全功労者」として表彰されました(市全体で6人)。同氏の永年に亘る活動に感謝申し上げるとともに、榮譽を讃えたいと存じます。

出役者全員がプラカードを持ち通行車両に安全運転を呼び掛け



校長先生と出役者に見守られて横断する川西の児童たち



期間中、清家駐在さんと並んで街頭指導する交通安全指導員の森田さん



タブレットパソコン(i-Pad)贈呈

IT技術を活用した教育が当たり前の時勢にあって、津房小学校が保有するタブレットPCの絶対数が不足することと、各種取り組み事業で稼いだ当協議会の自主財源の一部を振り当てて教育用タブレットパソコン1台を購入、2学期はじめの9月5日の津小の朝礼時に、安部勝行・ふれあい教育部長より、しっかり活用してくださいとのメッセージとともに贈呈されました。

一昨年に続く贈呈ですが、児童数が増えてまだまだ不足との地区にとっては大変うれしい状況ゆえ、次年度以降もぜひ続けたい事業です。



*マウスやキーボードの代わりに、専用のペン入力で操作する携帯型パソコンです

安部勝行 部会長より児童代表へ贈呈



ご寄付等のお知らせ

○9月23日の地区ふれあい大運動会に際し、左記の方々からご寄付等を戴きました。

① 東椎屋 遠嶋武士氏 より

モチマキ用もち米

② 松本 井福芳彦氏 より

金一封

③ 津房郵便局長 宮本正彦氏より

金一封

④ 六郎丸 えとうショップさんより

金一封